

Tachikoku Times

No.0048 7月号

東京都立立川国際中等教育学校

<https://www.metro.ed.jp/tachikawa-s/>

Wednesday July 20, 2022

「自分たちの立川国際をもっともっと素敵にしたい！」そんな熱い思いをもって、生徒会の役員に立候補をした生徒たち。6月下旬に選挙が行われ、新しい生徒会総務部のメンバーが決定しました。先代、先々代の総務部メンバーの時には、コロナ禍で例年活動していることが出来ないこともたくさんありました。生徒会活動の中で大きな行事である、「体育祭」「文化祭」「合唱祭」も、「中止」「縮小」など変更がありました。「従来の立川国際の生徒会の活動を取り戻したい。」「今まで以上に魅力のある立川国際にしたい。」熱い思いを胸に新しい総務部のメンバーが集まりました。これから約1年間、先代までに作り上げてきた生徒会の活動を継承し、さらに発展させていくことでしょ

生徒会総務部・始動!

う。コロナ禍で実施できなかった活動を取り戻し、新しいアイデアもたくさん出てくることでしょ

もっともっと
素敵な
立川国際に

う。生徒会総務部のメンバーの活躍に期待が集まっています。



「早く夏休みにならないかな〜」と思っている生徒もたくさんいたことでしょう。6月下旬には、猛暑日が続く、一足早く「暑い夏」を実感していた生徒たち。そんな生徒たちに、ひとつの勝負の時がありました。7月1日(金)から行われた第1学期の期末考査です。前期課程は3日間、後期課程は4日間の期末考査でした。考査前になると、立川国際の生徒は、教室・自習室・コモンスペース・職員室前の自習コーナーなど、多くの場所で自習をしています。職員室前の自習コーナーでは、教科担当の先生に質問をしている姿をみることができます。考査直後の休み時間では、自分のノートを広げて出題された問題の解答を確認したり、友達と答え合わせをしている生徒の姿もあります。考査前の家庭学習で、努力した分だけ、頑張った分だけ、考査が終わった時の充実感や言葉では言い表すことのできないものになるでしょう。期末考査期間が終わり、生徒たちの手元に採点された答案用紙が戻ってきました。各教科・科目の考査の結果に様々な表情を見せる生徒たち。良い結果に、笑顔で「よしっ!」と拳を握りしめる生徒、無言で俯く生徒もいました。「〇点だった。」という

夏休み前の勝負の時 1学期期末考査

得点だけではなく、丸がつかなかった部



分をしっかりと分析し、これから始まる夏休みの学習に取り組んでいく生徒たちです。

5年生対象の「科目選択説明会」がありました。来年度、6年生になったときの「選択科目」についての説明会です。今回は、感染症対策のため、オンラインでの説明会となりました。各教科の教員から選択科目の設定とその学習内容について、説明があり、生徒たちは、配付された資料を見ながら、真剣な表情で説明を聞いていました。文系・理系の志望、また共通テストの受験科目の対応で、各自が選択する科目は異なります。各大

来年度の
「選択科目説明会」が
ありました

5年生が 受験生になります!

学・各学部の入試の受験科目と照らし合わせながら、生徒本人が慎重に選ぶことになります。5年生はこの説明会を機に「受験生」になります。再来年の春、5年後、10年後の「なりたい自分」に近づくために、「受験生」という自覚をもって生活していく5年生です。